

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2022.5 No.41

七大学卒業式の情景

北海道講演会講演録

会員活動報告・会員著作物紹介・会員ギャラリー
七大学・同窓会情報・学士会・学士会館ニュース

学 士 会

七大学 卒業式

の 情景

令和3年度卒業式も、昨年同様、各大学とも新型コロナウイルス感染症対策を施しながらの実施となりました。

北海道大学



令和4年
3月24日(木)
25日(金)

学位記授与式



会場 3/24 北海道大学 第一体育館・第二体育館
3/25 フォーポイントバイシェラトン函館
3階「カメラ」

学部卒業生数 2,465名 大学院修了生数 1,968名

名古屋大学



卒業式・学位授与式



令和4年
3月25日(金)

会場 豊田講堂

学部卒業生数 2,169名 大学院修了生数 1,845名

京都大学



卒業式・大学院学位授与式



令和4年
3月24日(木)

会場 京都市勤業館みやこめっせ

学部卒業生数 2,950名 大学院修了生数 3,070名

◆ 東北大学



学位記授与式



令和4年
3月25日(金)

会場 東北大学百周年記念会館川内萩ホール

学部卒業生数 2,408名 大学院修了生数 2,192名

◆ 東京大学



学位記授与式
令和4年
3月24日(木)

卒業式
令和4年
3月25日(金)



会場 安田講堂

学部卒業生数 3,137名 大学院修了生数 4,639名

◆ 大阪大学



卒業式・大学院学位記授与式



令和4年
3月24日(木)

会場 大阪城ホール

学部卒業生数 3,501名 大学院修了生数 2,755名

◆ 九州大学



令和4年
3月23日(水)

学位記授与式



会場 椎木講堂

学部卒業生数 2,577名 大学院修了生数 2,296名

2022.5 No.41

7 LECTURE 北海道講演会

「ポストコロナに向けた 新たな北海道づくり」

03

鈴木 直道（北海道知事）

7 UNIV.

七大学情報

12

七大学生協書籍ランキング 36

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

18

7 MEMBERS

会員通信

24

会員活動報告・会員著作物紹介

7 NEWS

学生会・学生会館だより 30

7 STAFFs

編集委員コラム 38

JOIN US!

学生会の紹介 表4



表紙写真・大塚富則 会員（東大・法・昭48）

場所：東山動植物園

北海道講演会

開催日：2021年10月16日（土）

形態：オンライン（Zoom ウェビナー）

ポストコロナに向けた 新たな北海道づくり

北海道知事 すずき なおみち
鈴木 直道

ポストコロナに向けた 新たな北海道づくり

「ピンチをチャンスに」

「ハンディを強みに」

「強みを成長エンジンに」

1. ポストコロナの未来を 切り拓く3つの視点

道では、新型コロナウイルスの感染拡大などを受けて、北海道の最上位計画にあたる「北海道総合計画」の改訂を進めており、實金北大総長には計画を審議する北海道総合開発委員会の委員長として取りまとめの中心を担っていただいています。見直しにあたっての視点は次の3点です。

- ① 強靱な社会（感染症に強い安全・安心な地域づくり）
- ② 真価の発揮（多彩な強みと新たな価値の発揮）
- ③ 変革への挑戦（ゼロカーボン北海道の実現、北海道 Society5.0 の実現）

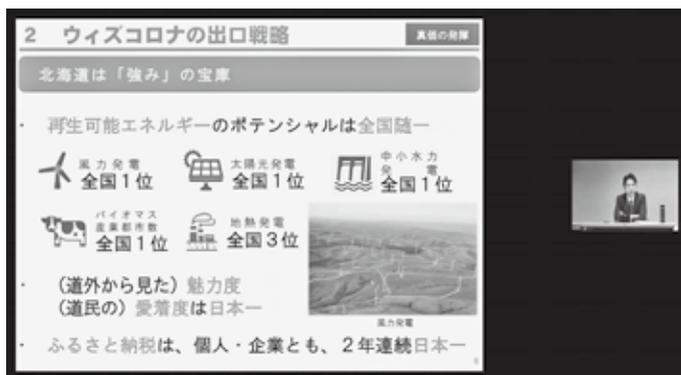
2. ウイズコロナの出口戦略

「道民の皆様の命と暮らしを守る」

ことを最優先

ビジネスなどさまざまな場面で「攻め」と「守り」という言葉が使われますが、今の局面は、まずはしっかりと「守り」を固め、その上で「攻め」に転じていくことが重要だと思っています。

北海道の療養者数は昨日（10月15日）時点で206人です。最大確保病床数が2000床以上ある中、入院されている方は52人と、医療提供体制に与える負荷はかなり軽減されています。全国的にも減少傾向が顕著な中、北海道は、重症患者数が昨年10月12日以来1年ぶりにゼロになりました。道民の皆様、事業者の皆様、特に北海道大学病院をはじめとする医療関係者の皆様の大変なご尽力に心から感謝を申し上げます。今回の感染拡大は第5波と言われており、全国的には、デル



タ株が主流の第5波が第4波よりも大きくなる中、北海道では第4波よりも抑えることができました。これは関係の皆様の大変なお力添えによるものだと思っています。

道では、道民の皆様の命と暮らしを守っていくことを最優先に、感染防止の徹底、医療提供体制の確保の充実・強化、ワクチンの接種を3本柱として、全力で取り組んでいます。道民の皆様へのワクチンの接種は1回目が7割を超えており、2回目も6割を超えています。今日は学生の皆様もご視聴いただいていると思いますが、是非、ワクチンの接種を前向きに検討していただきたいと思っています。

感染状況は現在落ち着きつつありますが、感染は拡大と収束を繰り返しており、特に北海道は冬を迎えて換気がしにくくなるなど季節的なリスクもあることを考えると、第6波に備えていくことが重要だと思っています。

道では、医療従事者の方々の多大な

ご協力をいただき、現在、東京、大阪に次ぐ2001床の病床を確保しています。また、宿泊療養施設のさらなる活用に向けて、抗体カクテル療法をはじめとする医療行為が可能な施設を14床確保したほか、アパホテルの多大なるご協力をいただいて、臨時医療施設に転用可能な施設を130床確保しました。感染が少ないからこそ、今やるのが大事だと思っています。

北海道の「強み」を磨き上げる

北海道といえば、ワインやスイーツといった食、世界自然遺産の知床をはじめとする自然や景観など、世界から認めていただいている資源が多くあります。

脱炭素の観点では、再生可能エネルギーのポテンシャルが日本随一で、風力、太陽光、中小水力、バイオマスは日本一、地熱は3位です。さらに、二酸化炭素の吸収源である森林は、全国の4分の1近くを有しています。

世界の潮流がゼロカーボンに舵をきっていく中、北海道の存在感はますます高まっていきますし、それを「攻め」として展開していく必要があると思っています。

2021年の「都道府県魅力度ランキング」では、北海道が13年連続1位になりました。とてもありがたいと思ったことは、調査対象の3万5千人のうち9割近くの方が北海道は魅力的だと答えていただいたこと、そして、魅力度の点数も昨年と比べて12.6ポイント上昇し、上昇の幅が日本一だったことです。

道民の皆様の北海道に対する愛着度については、9割の方が北海道を好きだといってくれていて、これも日本一です。北海道が好きだから道の取組に協力してくれている。これは大きな強みです。

また、応援したい都道府県を1カ所選んでいただくと、北海道が福島県に次いで2位です。北海道が好きだというだけではなく、応援したいと思ってくれることが大きいと思っています。こうしたことを強みに変えたいという思いから、「ほっかいどう応援団会議」を立ち上げました。応援団会議は、北海道を応援したい、北海道が好きだという方に、道や道内市町村がやりたいことを具体的に提案して、さまざまな形でご協力いただくというもので、例えば、ふるさと納税は日本一を目指して取り組んだ結果、個人・企業とも2年連続で日本一となりました。

今年には北海道・北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産に登録されました。また、アイヌ文化の復興と発展の拠点「ウポポイ」（民族共生象徴空間）も開業しました。コロナ禍であっても、こうした強みを「攻め」の原動力として磨き上げていくことが重要です。

首都圏のスーパーで

北海道フェアを開催

デパートなどの北海道物産展は大人気で日本一売れていましたが、コロナ禍で開催できなくなりました。そこで発想を転換して、東急ストアやイオンといった首都圏のスーパーで北海道フェアを開催したところ、道産品が売れた上、スーパーの売上も1.7~1.9倍増加しました。生産者にとっては、これまでスーパーに置いてもらえなかった商品を置いてもらえる、スーパーにとっては売上が増えるというWIN-WINの結果になりました。

北海道どさんこプラザを、

羽田空港、あべのハルカスに出店

「どさんこプラザ」は北海道のアンテナショップで、有楽町店は都道府県のアンテナショップの中で一番売れています。私はかねてから非常に集客が見込める羽田空港と、これまでアンテナショップがなかった関西に出店したいと思っていました。どちらも、これまでなら手の届かなかったところでしたが、コロナ禍の今だからこそ出店が叶いました。

羽田空港店は、空港にお客さんが戻りつつある今、有楽町店を上回るような売上となることもあります。

関西では、1日に約70万人の往来がある大阪のあべのハルカスに、関西初の店舗をオープンしました。

また、国内外14店舗のどさんこプラザのマーケティングデータを活用して、さらに攻めに転じていきたいと考えています。地域の皆様がつくったものを、いかに行政コストをかけずにプロモーションしていくかがポイントだと思っています。

北海道のワイン産業を振興

気候変動の影響で、今や北海道はワイン用ブドウ栽培の適地になっています。道内のワイナリーはこの10年で3倍に増え、現在47カ所です。2019年7月には、フランスのブルゴーニュで300年続く老舗ワイナリーが、土壌や気候などを大学等と連携して調査した結果、「北海道が適地だ」ということで、函館に進出しました。

世界の銘醸地はワイナリーと大学など研究機関が強固に連携してブランドを守っていますが、日本、特に北海道ではそういったところがまだ弱いので、北大と連携して、将来的にはワインの学位や研究センターなどを具体化していきたいと寶金総長と話しています。

道でも、これまでワイン塾（後に北海道ワインアカデミー）を開催し、ワイン産業に携わる人材の育成を進めており、これまでに145人が卒業し、そ

のうち14人が新規にワイナリーを開設しています。今後、さらに強化していきたいと考えています。

また、ワイン産業は裾野が広く、観光や酪農など、さまざまな産業と親和性があります。北海道のワインを飲んだことがない方もいるかと思いますが、「ワインといえば北海道」と言ってもらえるように、北大など関係の皆様とともに取り組んでいきたいと思っています。

アドベンチャートラベル・

ワールドサミットの開催

コロナ禍でインバウンドが見込めない中で、道では「アドベンチャートラベル」(AT)を観光の柱にしようとして取り組んでいます。

ATは、アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行形態で、欧米豪などの市場規模は72兆円とされています。北海道には、豊かな自然の中でのカヌーやスキー、ラフティングなどのアクティビティ、アイヌや縄文などの文化体験など、ATのメニューが豊富で、ATをやるなら北海道と考えています。

アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)という世界的な商談会があり、私が知事になって、アジア初のATWS開催に向け招致を進め、今年の開催が決定したのですが、コロナの影響により、オンラインでの開催となりました。58カ国600人以上の方々に参加いただいて、「北海道は本

当に素晴らしい」といった高い評価をいただきましたが、北海道の素晴らしい自然や文化を実際に体験していただきたいという思いから、2023年には是非リアル開催をしたいと提案させていただき、内定をいただきました。

日本ではあまり定着していないATを北海道観光の新たな「攻め」の切り口として、2023年のリアル開催に向け、ガイドの養成やメニューの造成など、準備を進めていきます。

感染症対策と社会経済活動の回復

感染状況が比較的落ち着きつつある中、道では消費喚起などの取組を段階的に再開しています。さらに、飲食店やライブハウス、旅行などで活用されるワクチン・検査パッケージの技術実証を全国に先駆けて開始します。

「食べる」「移動する」「泊まる」の3つをセットで進めていきますが、大事なことは、ブレーキ機能を最初から設定しておくことです。また、北海道は都府県22県分ほどの広さですので、道内を6ブロックに分け、このブレーキ機能も地域ごとに運用していきます。

3. ポストコロナに向けた 北海道づくり

「ゼロカーボン北海道」の実現
～2050年までに道内の温室効果ガスを
実質ゼロに

世界の潮流を考えたときに、ゼロカーボンを推進すべきだと思い、2020年3月に「ゼロカーボン北海道」を



表明しました。その際、小泉環境大臣（当時）と直接お話しし、本来は国として決めていただくことであると伝えました。その後、10月に、菅総理（当時）が所信表明演説で、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを表明されました。大変な英断をされたと思っています。

ゼロカーボン北海道を進めるためには、関係省庁が横断的に取り組まなければならないと考えていたので、2021年7月に菅総理のところへ行って、「各省横串でやるべきだ」とお話ししたところ、すぐに菅総理から関係省庁に指示があり、北海道のためのタスクフォースを作ってくださいました。とても画期的なことだと思っています。

また、「骨太の方針（経済財政運営と改革の基本方針2021）」に、ゼロカーボン北海道が記載されました。地

方の取組が国の方針に記載されるのは極めて異例なことで、ゼロカーボンを推進する上で、北海道のポテンシャルを発揮しないと日本全体でも実現が難しいという状況にあることの表れだと思っています。これからも、北海道がゼロカーボンの先駆的なモデルといわれるように、さまざまな象徴的な取組を国としっかり連携して進めていきたいと考えています。

「北海道 Society5.0」の実現

～ICTやAIなど未来技術を活用し、 活気あふれる社会を

北海道は日本の国土の22%の面積を占め、全国の自治体数の約1割となる179の市町村があります。そのうち、140を超える地域が過疎となっており、人口減少の中で、厳しい行財政運営に取り組んでいます。私自身、夕張市長を経験し、そういうことを一番わかっているつもりです。

デジタル化は、都市間の距離が長いという、これまでハンディと見なされてきたことを強みに変えられると思っています。「日本のインターネットの父」と呼ばれている慶應義塾大学の村井純先生に道の顧問に就任いただき、モデルとなるさまざまな取組を進めていきたいと考えています。

また、北大や札幌市、ニトリと「みらいIT人財」の推進に係る連携協定を結び、高校生にデータサイエンスの視点を加えた授業を行うなどIT人材の育成にも取り組んでいます。

Smart 道庁の取組

～道庁のテレワーク環境

道では、道庁自身のデジタル化を進める「Smart 道庁」に取り組んでいます。

全職員にスマホを配布し、PCをスマホでテザリングして、どこでも業務ができるよう整備することとしており、2022年度から本格運用する予定です。

これは都道府県では初の試みであり、働き方改革だけでなく、古い考え方から脱却する意識改革にも繋がってほしいと思っています。この取組を通じて道庁に関心を持っていただける学生の方が増えてくれると嬉しいです。

省エネルギー型のデータセンター

～グリーン×デジタル

グリーンとデジタルという北海道の強みを掛け合わせる取組の象徴がデータセンターです。

冷涼な気候や安全保障上のリスク、災害リスクなどを考慮すると、北海道はデータセンターの適地だと思っています。

また、データセンターは電力を大量に消費するので、電力を再生可能エネルギーで完全調達となれば、再生可能エネルギーのポテンシャルが全国随一の北海道が最適です。

さくらインターネットや京セラコミュニケーションシステムなど、道内で再生可能エネルギーを活用したデータセンターの立地が進展しており、さら

に加速させていきたいと思っています。

4. 北海道大学との包括連携協定

北海道の活性化に向けて、相互に連携・協力

道はさまざまな企業や大学と包括連携協定を結んでいます。北大とは結んでいませんでした。

寶金総長も「北海道大学は、グローバルに活躍するだけでなく、地域にも貢献する」とよく話されており、2021年4月、道と北大との間で包括連携協定を締結しました。

協定締結後は、ワイン産業の育成、デジタル化やゼロカーボンの推進、コロナ対策など、さまざまな取組が加速度的に進みました。トップ同士が意識を共有すると、スピード感のある取組になることを実感しました。これからもこうした前向きな取組を展開していきたいと思っています。

(質疑応答)

——リーダーとして常に意識していることは何ですか。

夕張市長を8年間、北海道知事を2年間務めてきた経験から、後ろを振り返ったら誰もいない中で決断をしていくことがトップの仕事だと思っています。

私のところに来る話は、AとBという選択肢があって、Aを望む人が5割、Bを望む人が5割という中で決断していくことになりますが、私は「しっか

り考えること」と「その決断を自分自身の人生で背負えるか」の2つを判断基準としています。

公選職は、間違った判断を繰り返せば次の選挙で落選するという、わかりやすい立場だと思っています。できるだけ後悔ないように決断してきましたし、これからもそうしていきたいと思っています。

——今の社会情勢やSDGsなどを踏まえ、今後どのように北海道の観光産業に取り組んでいきますか。

北海道の観光客に占める道民の割合は8割程度と高く、コロナの感染が拡大し、観光が一気に冷え込んだときに、道民の皆様にもまだ行ったことのない観光地が道内にたくさんあるということで、「どうみん割」を実施して、一息つけたと思っています。道内、国内、海外と段階的に対象を拡大していく、そのスピード感をしっかり見極めながら進めていく必要があると思っています。

自然や文化を体験するという意味では、環境との両立、持続可能な観光といった観点から、アドベンチャートラベルはSDGsとも非常に親和性が高いです。また、次世代自動車を活用したゼロカーボンツーリズムなど、移動距離が長い北海道だからこそ実現できる特徴的な旅行形態もあると思っています。SDGsともしっかり連動しながら、特徴的なツーリズムを打ち出していきたいと思っています。

——コロナ禍で多くのイベントが中止

されました。2年の空白を抱え、運営の継承に不安を持つ開催団体も増えています。イベント開催をどのように支援していきますか。

いろいろなイベントが中止・延期になっている影響は非常に大きいと考えています。ワクチン・検査パッケージなど日常生活の回復に向けた取組を、エビデンスに基づいて、段階的に進めていくべきだと思っています。

また、学生の皆さんにとっては、学園祭やサークル活動が制限されたことは本当に大きなことだと思っています。ただ一方で、学園祭をオンラインで開催するなど、皆さんは、コロナ禍の中で、伝統や歴史、文化をどのように継承していくかということを考えた世代でもあります。この状況は確かに大きなハンディですが、どうやって乗り越えていったか、プラスに変えていったかを語れる人材が生まれたと思っています。守るべき伝統と変えていくところを両立させていくことは、新しい社会に適応していく上で必要なことだと考えています。

—北海道は、労働力不足を補うため、多くの外国人労働者を受け入れています。しかし、感染爆発などが起きれば受け入れ困難になりますし、途上国が経済発展すれば、日本で働きたい外国人は減ります。今後、外国人労働者とどう向き合い、どんな共生社会を作っていくべきでしょうか。

北海道では、技能実習生をはじめとする多くの分野で外国人の皆様を受け入れ、共生社会の実現に取り組んできましたが、コロナの影響により、海外から来られないことによる人材不足、また、道内の外国人が帰国できないこと、また、感染対策情報の多言語化の必要性といった課題に直面しました。道がコロナの発生前から設置していた外国人相談センターでは、感染対策やさまざまな支援策などについて、相談に応じながら対応することができました。

北海道が多くの方々にとって働きやすい環境として選んでいただけるよう、こうした多言語化をはじめとする取組を進めていかなければならないと思っています。

—北海道が全国に先駆けてゼロカーボンに取り組んだのは何故ですか。

どんな未来像を描いていますか。

北海道は再生可能エネルギーのポテンシャルが全国随一であり、二酸化炭素を吸収する森林も豊富なので、我が国としてゼロカーボンを進める上で貢献できると思っています。一方で、地域の活性化にも繋げていくことが大事なポイントです。データセンターの取組が象徴的であり、企業誘致にあたって優位性を発揮できると思っています。

また、いろいろな県が国より先にゼロカーボンを宣言したことで、国の背中を押すことに繋がりました。都道府県の知事が国に先駆けて、国を動かしていくために取り組んでいくことも重

要だと思っています。温室効果ガスの排出量を2030年に2013年度比で46%削減、2050年に実質ゼロとすることは、とてもハードルが高いので、相当大胆な意識改革が必要だと思っています。道庁でも、2030年までに50%削減することとしています。道内179市町村と、さまざまな分野でモデル的な取組を進めて、北海道が日本の取組を牽引しているといわれるように展開していきたいと思っています。

—北海道のコロナ感染拡大は、大勢の観光客が来道したためだと思います。どのように再拡大を防止しますか。

2020年3月に北海道で独自の緊急事態宣言を出しましたが、国には水際

対策と県域をまたいだ移動の制限という国にしかできないことを要請してきました。

また、かなり早い段階から、空港でのサーモグラフィ設置を要請してきました。37.5度以上の熱のある人にPCR検査の受検をお願いしていた当時、発熱状態を確認することなく来道し、感染が拡大することがありました。そこで、赤羽国土交通大臣（当時）に電話して、サーモグラフィの設置と航空会社への指導の徹底をお願いしました。国ができることと都道府県知事ができることが明確になりましたので、国には機動的に対応していただく必要があると思っています。

PROFILE



昭和56年3月14日生まれ。
平成11年4月東京都庁入庁。平成16年3月法政大学法学部卒業（都庁に勤めながら4年間で卒業）。
平成20年1月夕張市へ派遣。平成22年4月内閣府地域主権戦略室へ出向。夕張市行政参与。
同11月東京都庁退職。
平成23年4月夕張市長。
平成27年4月夕張市長（2期目）。
平成31年2月夕張市長辞職。平成31年4月北海道知事。現在に至る。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性があります。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください（PC ご使用の方は、タイトル等で検索ください）。

北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

告知

令和 4 年度北海道大学公開講座（全学企画）「コロナ時代の新常識」



令和 4 年度北海道大学公開講座（全学企画）を開催します。6 月 9 日（木）から 7 月 28 日（木）まで、毎週木曜日・全 8 回、北海道大学の研究者が講義をおこないます。オンライン開催を予定していますので、全国から参加が可能です。テーマは「コロナ時代の新常識」。新型コロナウイルス感染症の影響について最新の研究をもとに幅広く理解するとともに、ワクチンや治療薬をはじめとする新型コロナの予防や治療に関する研究開発の最前線について学びます。受講料、申込み方法等詳細は QR コードからご確認ください。

北大フロンティア基金サイトリニューアル



北大フロンティア基金のサイトがリニューアルされました。ぜひ一度ご覧ください。

報告

空沼小屋に関する文化審議会の答申（登録有形文化財への登録）について



国の文化審議会は、同審議会文化財分科会において、北海道大学「空沼小屋」を登録有形文化財に登録することについて、文部科学大臣へ答申しました。北海道大学では、すでに登録有形文化財として「古河記念講堂（旧東北帝国大学農科大学林学科教室）」等、9 件が登録されており、「空沼小屋」は 10 件目の登録となる予定です。

白土博樹大学院医学研究院教授の日本学士院賞授賞が決定しました



白土博樹教授の、日本学士院賞授賞が決定しました（研究題目「がんの動体追跡放射線治療・粒子線治療に関する医理工学研究」）。医学研究院・医学部としては、昭和 9 年（1934 年）に第 24 回帝国学士院賞を授賞した今裕（こんゆたか）元医学部長・元北海道帝国大学総長以来、2 人目の授賞となります。

日本学士院賞は、明治 43 年（1910 年）に創設され、学術上特にすぐれた論文、著書その他研究業績に対して授賞される、我が国で最も権威のある賞です。

報 告 知

『東北大学×Jプレス×藤崎』コラボ企画 東北大学オリジナルネクタイ



「社会との共創」をキーワードに東北大学創立115周年・総合大学100周年を記念し、東北大学と株式会社オンワード樫山が運営する「Jプレス」、そして東北を代表する「藤崎百貨店」によるコラボレーションが実現。東北大学と2つの企業がタッグを組み、東北大学公認オリジナルネクタイが製作されました。今回企画したネクタイは、Jプレスが展開する「スクールタイシリーズ」に日本の大学で初めて仲間入りするスクールタイとして、また、東北大学創立115周年・総合大学100周年を記念した商品としてプレミアムな一品となっております。

藤崎百貨店本館4階「Jプレス」店舗限定で販売、価格は1本12,000円（税込）で、売上の一部は東北大学基金に寄附されます。

報 告

宮城県と包括連携協定が締結されました



東北大学と宮城県とで、包括連携協定が締結されました。東北大学が自治体と結ぶ初の包括連携協定であり、宮城県としても大学と結ぶ初の包括連携協定となります。

本連携協定は、大学と宮城県が包括的な連携のもと相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的とし、両者の連携を強化し、大学が持つ専門的な知見や高度な技術等を活用しながら、地域課題の解決や人材育成に取り組むものです。今後、災害対策や地域防災力の向上に向けた取り組みや、次世代放射光施設を活

用した「サイエンスパーク型研究開発拠点」の整備を推進し、地域経済・地域産業の発展に向けた取り組み等を行ってまいります。

第5回紫千代萩賞の受賞記念講演会が開催されました



3月3日（木）、オンラインにて開催され、当日は受賞者4名の講演、授与式および受賞者と総長との懇談が行われました。本企画は、3月8日の「国際女性デー」に因んだものです。

サイエンス・エンジェルが「東京エレクトロン宮城 presents 小島よしおのまちぶらサイエンス」を監修しました



東北大学サイエンス・エンジェルは、3月21日（月・祝）13:55～東北放送にて放送された特別番組「東京エレクトロン宮城 presents 小島よしおのまちぶらサイエンス～鳴子温泉でフシギをさがすピーヤ～」を監修しました。

身近にあるサイエンスの楽しさを伝えるべく、小島よしお氏（タレント・お笑い芸人）と野口美和アナウンサー（東北放送）とともに、鳴子を舞台に理科実験を行い、自宅のキッチンでも簡単にできる実験も紹介されました。

小谷元子理事・副学長が外務大臣次席科学技術顧問になりました



4月1日、小谷元子東北大学理事・副学長（研究担当）は外務大臣次席科学技術顧問を委嘱されました。松本洋一郎外務大臣科学技術顧問を補佐し、我が国の科学技術外交の一層の強化が期待されています。

告知

東京大学基金【期間限定】ご
入学記念キャンペーン特典



東京大学基金では、新入生のご家族を対象に、通常の寄付の特典に加え、期間限定の特典をプレゼントするキャンペーンを開催中です。9月30日（金）までに一括で10万円以上の寄付をされた個人の方に、オリジナルフォトスタンドを贈呈します。

第95回五月祭「汽祭域」



日時 5月14日（土）・15日（日）
9:00～18:00

場所 東京大学本郷キャンパス他
※詳細はQRコードからご確認ください。

展示「もうひとつの一高—
戦時下の一高留学生課長・
藤木邦彦と留学生たち」



日時 ～6月24日（金）10:00～
17:00※土日祝は休館

場所 東京大学大学院総合文化研究
科・教養学部 駒場博物館
※詳細はQRコードからご確認ください。

第21回東京大学生命科学
シンポジウム



開催日 6月17日（金）・18日（土）

場所 東京大学本郷キャンパス
※オンライン配信も予定。
※詳細はQRコードからご確認ください。

高校生と大学生のための金
曜特別講座



日時 5月20日（金）17:30～
演題 「トポロジーへの誘い——空間の
かたちをやわらかく考える——」

講師 北山貴裕氏（東京大学理学部准
教授）

日時 5月27日（金）17:30～
演題 「『働かない』働きアリの進化生
態学」

講師 土畑重人氏（東京大学教養学部
准教授）

日時 6月3日（金）17:30～
演題 「データサイエンスとは」

講師 河合玲一郎氏（東京大学教養学
部／数理・情報教育研究センタ
ー教授）

日時 6月10日（金）17:30～
講師 「人はなぜ規制に従うのか、従わ
ないのか——法社会学への招待」

講師 デイミトリ・ヴァンオーヴェルベ
ーク氏（東京大学法学部教授）

日時 6月17日（金）17:30～
演題 「ワクチンを科学する：『面白い』
を楽しみながら『役に立つ』を
具現化するには」

講師 石井健氏（東京大学医科学研究
所教授）

日時 6月18日（土）16:30～
演題 「精子における究極のDNA収納
術」

講師 岡田由紀氏（東京大学定量生命
科学研究所教授）

日時 6月24日（金）17:30～
演題 「違いと不平等：ジェンダーに着
目して」

講師 白波瀬佐和子氏（東京大学文学
部教授）

※すべてオンライン配信。
※詳細はQRコードからご確認ください。

告知

名古屋大学研究成果発信サイト『NU Research Information』



名古屋大学で行われている研究成果や研究者を知ることができるサイトです。「名大研究フロントライン Vol. 15. ALS 治療薬を開発せよ！リバーストランスレショナルリサーチ最前線、「マウスから人へ」ではなく、「人からマウスへ」。神経難病 ALS（筋萎縮性側索硬化症）に、新しい研究手法、リバーストランスレショナルリサーチで挑みます。従来とは逆のアプローチで、治療薬開発に光が見えました！」などが公開中です。映像から名古屋大学の今に触れてみませんか？

名古屋大学博物館第 28 回特別展「世界の発酵食をフィールドワークする」



日時 ~9月24日(土) 10:00~
16:00 (入館は 15:30 まで)

場所 名古屋大学博物館 3階展示室
入場料 無料

※詳細は QR コードからご確認ください。

告知

京都大学「本 de 募金」



京都大学「本 de 募金」は、皆様からご提供いただいた書籍類（書籍・DVD 等）の買取金額が全額「京都大学基金」への寄付金となる仕組みです。いただいた寄付金は、京都大学の教育・研究の充実や学生支援のために役立てています。詳細は QR コードからご確認ください。

特別展関連講演会

場所 名古屋大学博物館講義室（オンライン同時開催）

第 3 回 「家畜の乳を発酵させて食べる・飲む」

日時 5月28日(土) 13:00~15:30

第 4 回 「酒を作る人々と菌」

日時 6月11日(土) 13:00~15:30

第 5 回 「発酵食と味」

日時 6月25日(土) 13:00~15:30

※詳細は QR コードからご確認ください。

報告

令和 3 年度赤崎賞受賞者が決定しました



令和 3 年度赤崎賞は福井識人名古屋大学工学研究科助教、張中岳名古屋大学物質科学国際研究センター講師に決まりました。本賞は、名古屋大学在籍の 35 歳以下の学生および研究者のうち、学術・科学技術分野で将来的な発展や可能性が期待でき、名古屋大学の学術・科学技術水準の高さを内外に知らしめることができる研究者に対する顕彰制度です。

学術情報メディアセンターセミナー「高齢社会を支えるバイオメカニクス技術」



日時 5月17日(火) 16:45~18:45

場所 京都大学学術情報メディアセンター南館 2階またはオンライン (Zoom)

参加費 無料

※詳細は QR コードからご確認ください。

第120回京都大学丸の内セミナー「iPS細胞を用いた再生医療の現状と展望」



日時 6月3日(金) 18:00~19:30
場所 京都大学東京オフィス
演題 「iPS細胞を用いた再生医療の現状と展望」

講師 長船健二氏 (iPS細胞研究所教授)
※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

NTT西日本と産学共同「オープンラボ(名称:Platform Initiative Lab)」が設立されました



京都大学、西日本電信電話株式会社は、プラットフォーム学卓越大学院プログラム(以下、「本プログラム」)において連携し、社会に存在するさまざまなデータを活用連携する次世代のプラットフォーム

ムにかかわる実証実験を行うための検証環境「Platform Initiative Lab(以下、「本ラボ」)」を共同で整備します。本ラボでは、オープンに参加機関、協賛を募り、さまざまな産業プレーヤーと本プログラム担当者が共創し、プラットフォームに関連する研究開発・実証を通じて新しいビジネスの創出や、本プログラムの目標である次世代プラットフォームの新規創出に貢献できる人材の輩出を目指します。

令和3年度「総長賞表彰式」が挙行されました



3月16日(水)に挙行され、学業から5名、課外活動から1団体の受賞者が表彰されました。

本賞は、学業・課外活動・社会貢献活動等において顕著な活躍をし、大学の名誉を高めた学生および学生団体を表彰するもので、全24件の推薦の中から選ばれました。

大阪大学

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja>

報 告 知

2022年度いちよう祭



開催日 5月3日(火)・5月4日(水)
場所 大阪大学豊中キャンパス
※詳細はQRコードからご確認ください。

大阪大学大学院理学研究科公開講座「サイエンスナイト2022」



開催日 5月18日(水)・6月15日(水)
7月20日(水)・10月19日(水)
11月30日(水)・12月21日(水)
場所 豊中キャンパス理学J棟2階
南部陽一郎ホール

※後日録画配信あり。
※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告 知

微生物病研究所木下タロウ教授が太田原豊一賞を受賞しました



微生物病研究所の木下タロウ寄附研究部門教授(免疫学フロンティア研究センター兼任)が、第3回『太田原豊一賞』を受賞しました。受賞対象となった研究業績は「発作性夜間ヘモグロビン尿症の分子病態解明」です。

国立大東西四大学対校戦(男女混合駅伝)2連覇!

2月20日(日)、国立大東西四大学対校戦が長居公園特設コースにて開催されました。全長20km6区間のコースを男女3名ずつが交互に走るレースで、大学駅伝では日本で唯一の男女混合レースです。大阪大学の他、東京大学、一橋大学、

京都大学が参加したこの大会で、大阪大学陸上競技部は1時間6分13秒と2位

に40秒以上の差をつけて2連覇を果たしました。

九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/>

告知

令和4年度芸術工学部公開講座「SPレコード・蓄音機で楽しむ昭和芸能文化～流行歌と都市の風景～」



日時 5月28日(土) 14:00～16:30

場所 九州大学大橋キャンパス

講師 大島久雄氏(九州大学大学院芸術工学研究院准教授)

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

九大は、北大や民間企業等22団体と連携し「資源系教育コンソーシアム」を開始しました



北海道大学大学院工学院と九州大学大学院工学部は、17社の民間企業および5つの公的機関と連携して「資源系教育コンソーシアム」を設立しました。

北海道大学大学院工学院と九州大学大学院工学部は、2017年度に日本初の資源工学に関する共同教育課程(共同資源工学専攻、修士課程)を開設し、資源国からの留学生と日本人学生の協働教育をベースにして「鉱物資源の安定供給・確保の中核を担うエキスパート」の育成に努めてきました。今回は、新たなフェーズの取り組みとして、17社の民間企業および5つの公的機関をメンバーに迎えた教育コンソーシアムを設立し、資源系人材育成プログラムの更なる発展を目指します。

本コンソーシアムは、産官学の協力体制の下、社会が求める資源系人材の持続的育成のためのサポートシステムを構築していきます。

報告

産官学連携“アカデミックなダイビング”で、SDGsに貢献しています



石垣島の貴重な資源を未来へ繋げるために、産官学が連携した特別なダイビング体験「石垣島屋良部沖海底遺跡セレクトッドスペシャルティダイバーコース」が開設されました。

九州大学大学院浅海底フロンティア研究センターと石垣市教育委員会、また地元ダイビングサービス2店の連携により、レジャーダイビングに訪れた人たちに、美しい海を楽しみながら、琉球王国の歴史を学んでもらうプログラムです。産官学が連携し、地元の海洋資源である水中文化遺産を地元の力で活用しながら継承していき、その保護に力を注ぎながら、SDGsに貢献します。産官学が連携したこのような試みは日本で初めてとなります。

屋良部沖海底遺跡は、海洋国家琉球王国(15～19世紀)の繁栄を象徴する遺跡です。海底には沖縄島で焼かれた壺屋焼きの壺を積んだ沈没船が眠っており、その周辺には船の停泊具である四爪鉄錨がたくさん沈んでいます。ここには、歴史的文献に書かれたことが海底にまさに物証として残され、見学することができます。

同窓会案内・開催報告

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、ご案内のイベントも変更となる可能性があります。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください（PC ご使用の方はタイトル等で検索ください）。

七大学同窓会共通

報告

「感謝」はみんなのもの —— 巣鴨会の活動紹介（12）

巣鴨会（旧七帝大系若手交流会）は 2022 年 1 月から 3 月にかけて、リアルイベントとして「初詣＆新年会」、「埼玉スタジアム 2002 見学ツアー」を開催しました。「Sugamo Online」では書籍を刊行した巣鴨会会員をプレゼンターにお迎えし、「Vol. 26—ほんの気持ちばかり」を行いました。

1. 「初詣＆新年会」について

1 月 16 日（日）、神田明神で初詣を、学士会館で新年会を行いました。初詣では福々しい大黒様、神馬や猿回しに遭遇し、参加者一同晴れやかな心持ちになりました。



福を授ける大黒様

その後、学士会館に移動して新年会を開催。参加者がそれぞれに自己紹介と近況報告を行い、2021 年を無事に過ごせたことの喜びと 2022 年の意気込みを語りました。

2. 「ほんの気持ちばかり」について

2 月 20 日（日）、井上詞子さん、中村浩史さんをプレゼンターにお迎えして「Sugamo Online Vol. 26—ほんの気持ちばかり」を行いました。前半では卵子凍結や選択的シングルマザーなど、井上さんの取材した事例をもとに議論が展開されました。後半のプレゼンでは「感謝を育てる」「恩送り」「感謝の手紙」といったトピックが紹介され、『「感謝」はみんなのもの』という印象的なフレーズで締めくくられました。

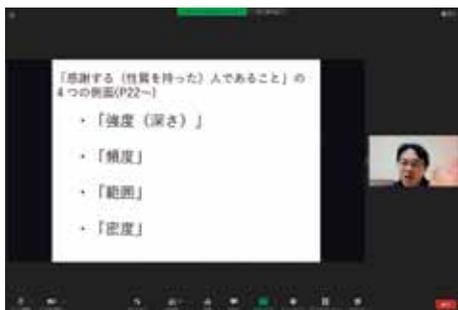
取り上げた書籍：

筋野茜＝尾原佐和子＝井上詞子『ルポ 婚難の時代—悩む親、母になりたい娘、夢見るシニア』（光文社、2021）

ロバート A. エモンズ（中村浩史訳）『「感謝」の心理学—心理学者がすすめる「感謝する自分」を育む 21 日間プログラム』（産業能率大学出版部、2021）

3. プレゼンターより

井上さんのお話をお聞きできて、私自身が想像していた世界よりもさらに幅広い現実の世界が広がっていることを学ぶことができました。一方、私をご紹介させていただいた「感謝」というテーマですが、多く



プレゼンテーションの様子

の人にとって身近で大事であるものの、その価値を実感し体現できるのはそれほど簡単ではなかったりすることもあります。与えられた大事な地球で生きていくためにも、また、昨今の厳しく不安が高まりやすい社会状況であっても、改めて感謝という観点をもとに、平和を願っていきたくと考えております。皆様、ありがとうございます。

(中村浩史さん・九大・教育)

4. 「埼玉スタジアム 2002 見学ツアー」について

3月12日(土)、「埼玉スタジアム 2002 見学ツアー」を開催しました。環境の取り



ピッチサイドを前に

組みなどを伺ったのち、日本代表のアンセムに乗ってピッチサイドに入場行進。テンションが上がったまま、ベンチで監督のようなポーズをとる参加者の姿が見られました。最後にお土産をいただき、余韻に浸りながら帰路につきました。

5. お問い合わせ・入会希望について

巣鴨会へのお問い合わせや入会希望は久保(kubo@wind.ocn.ne.jp)までお願いいたします。

(久保真一 会員 九大・法・平 15 卒)

北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

告知

北大短角牛の販売のご案内



北大静内研究牧場で飼養されている日本短角種の牛を、「北大短角牛」と名付け、その精肉の販売を開始することとなりました。持続可能な資源循環型生産システムの実践モデルである北大短角牛は、大学の戦略を象徴する資源のひとつであるといえます。北大短角牛をご購入いただくことで、原料代価と、売上の一部を北海道大学に還元します。大学財源へのご支援、および北海道大学が掲げる持続可能な社会の実現につながる北大短角牛のご購入を、ご検討ください。

【校友会会員特典あり】「JAL CARD navi」のご案内



北海道大学校友会エルムは株式会社 JAL カードと提携して、学生限定のキャンペーンを5月31日(火)まで実施中です。この機会にぜひご入会ください。

<キャンペーン内容>

校友会エルム会員および新規に入会申込みをされた方が期間内に「JAL カード navi」にご入会されると、図書カード 1,000 円分をプレゼント

※JAL カード navi への入会数に応じて(株) JAL カードから校友会エルムへ協力金

が支払われます。この協力金は、北海道大学の国際インターンシップ派遣奨学金として活用されます。

報告

札幌農学同窓会 2022 年度 第 1 回理事会が開催されました



2月12日(土)、リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催され、2021年度活動報告や決算などを了承、3月11日(金)の

総会開催などが決まりました。報告事項では、「新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会」が中心に進める新渡戸遠友館(仮称)建設の取り組みに、北大が参画する方向が固まったとの報告もなされ、役員からは「同窓会としても正式なプロジェクトとして推進すべき」との意見も出され、了承されました。また、母校が建設運営を決定した「北海道ワイン教育研究センター」については、西邑隆徳母校担当副理事長から構想内容と募金運動の方針が報告されました。

東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

報告

歯学部同窓会令和3年度卒業 進路懇談会が開催されました



1月8日(土)、オンライン形式にて開催され、半数以上の5年生の参加がありました。4年生の参加もありました。当日は、7名の研修医、国家試験対策講師の鏗原泰介氏、クリニックを開業された岩松正明氏の計9名のパネラーにご講演いただきました。講演会終了後、先生方には学生から直接の個別質問にもお答えいただきました。

東北大学 115 周年 / 関西萩 友会 15 周年記念萩友会関西 交流会が開催されました



3月6日(日)、オンラインにて3年ぶりに開催され、北海道から沖縄まで170名超の参加がありました。当日は、大野英男総長から「創造と変革を先導する東北大学」と題して、東北大学ビジョン2030に基づく教育プログラムをはじめ大学の取り組みについての説明がありました。その後の記念講演では、東北大学理学研究科の須賀利雄教授より「海と地球温暖化～気候と海の関係から異常気象・災害まで～」と題した講演がありました。また、「関西萩友会15周年記念クロストーク」では本学史料館の加藤諭准教授をファシリテーターとして関西萩友会の岡原邦明副会長、河村立代表役員、中永悠樹代表役員の3名をパネラーに迎えクロストークが行われました。

経和会就活支援「OB/OG 懇談会(オンライン)」が開催 されました



1月13日(木)～14日(金)、オンラインにて開催され、2年生・3年生を中心に約40名の参加がありました。第一部は各企業より企業紹介や採用方針等の説明、第二部は、OB・OGと学生との質疑応答を行いました。

東京大学同窓会

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/alum-community/index.html>

告知

東京大学音楽部管弦楽団サマ ーコンサート 2022



東京公演

開催日 7月23日(土) 昼公演

場所 東京芸術劇場 コンサートホール

千葉公演

開催日 7月30日(土) 昼公演

場所 習志野文化ホール

関西公演

開催日 8月4日(木) 夜公演

場所 神戸国際会館 こくさいホール

愛媛公演

開催日 8月6日(土) 昼公演

場所 西条市総合文化会館 大ホール

広島公演

開催日 8月7日(日) 昼公演

場所 広島国際会議場 フェニックスホール

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

さつき会 2022年新年会が 開催されました



2月6日(日)、オンライン(Zoom)で開催され、37名(さつき会未加入者含む)の参加がありました。ちょっとお洒落をして、

カラーコード(赤=新年を祝う色、ピンク=さつき会カラー、黄=今年の干支の寅の色)に合わせた着物や上着、スカーフを身に着けたり、背景に虎の絵や色を設定したり、虎のぬいぐるみを持ったりといろいろ工夫をして参加いただきました。新年会は、代表幹事の挨拶と乾杯に始まり、参加者全員による1分間スピーチ(自己紹介、今年の抱負など)とブレイクアウトルームを使っての少人数での会話を行いました。

関西東大会第36回総会兼令和4年(2022年)新年会が開催されました



2月6日(日)、オンラインにて開催されました。総会は会員のみ参加可でしたが、その後の、塩野義製薬株式会社代表取締役手代木功氏をお迎えし、「持続的成長を目指す経営の実践~HaaS企業への変革~」と題した講演会には、会員以外の参加もありました。

名古屋大学同窓会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

告知

第14回東山会関東支部総会

日時 5月21日(土) 13:00~

場所 学士会館

※詳細はQRコードからご確認ください。



令和4年度名大鏡友会代議員会・総会・講演会

日時 5月28日(土) 15:10~代議員会・総会/15:55~第1部講演会/16:50~第2部講演会

形態 オンライン

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。



名大遠州会第25回同窓会・第13回総会

日時 6月4日(土) 18:00~

場所 オークラクトシティホテル浜松

※詳細はQRコードからご確認ください。



名古屋大学農学部同窓会関東支部「新卒者歓迎会」

日時 6月18日(土) 11:00~15:00

場所 学士会館旬彩寿司割烹「二色」

参加費 新卒者無料

※詳細はQRコードからご確認ください。



告知

京都大学中国校友会の会員募集中!



京都大学中国校友会の会員を募集しています。詳細はQRコードからご確認ください。

京都大学東京オフィスのご案内



京都大学は、大学の将来にわたる発展に資する新たな事業展開を視野に入れ、東京地区における情報の収集および発信の拠点として「京都大学東京オフィス」を東京・丸の内に開設しています。京都大学教職員(元教職員を含む)、学生、卒業生ほか関係者の方などにご利用いただけます。

開館日 月曜日～土曜日※土曜日は会議室のみ利用可

利用時間 8:30(会議室利用は9:00)～20:00

場所 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

山口吉田山会(京都大学山口県同窓会)が発足しました



山口吉田山会は、山口県出身または在住する卒業生を中心に会員相互の交流と親睦を図ることを目的に設立した同窓会です。ゆっくりと会員を拡大していき、京都大学の発展に貢献できればと考えています。

告知

クラウドファンディング「誰もが自分に合ったメンタルヘルスアプリを安心して使うために」



「誰もが自分に合った方法で、心の状況を整えるために、メンタルヘルスアプリの評価基準とデータベースを作りたい。」そう思い、本プロジェクトを立ち上げました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、メンタルヘルスの不調を抱えている方が急増しています。しかし、病院でのカウンセリングなどメンタルヘルス回復のためのサポートを受けたくても、感染への不安などから、サポートが受け辛い状況にありました。そんな中、遠隔でサポートが受けられるようなサービスが増え、メンタルヘルスケアを目的としたアプリケーション(以下「メンタルヘルスアプリ」)も多数リリースされました。しかしながら、現在リリースされ

ているメンタルヘルスアプリは、治療あるいは支援の効果検証を経ず、効果が不透明なアプリや利用者のメンタルヘルスに対して有害な作用をもたらす危険性が疑われるアプリも存在します。

そこで私たちは、必要とされる方々に適したケアが届くよう、メンタルヘルスアプリの安全性、およびアプリが持つ機能や特性を評価し、その情報を広く発信していくことが求められると考えました。アメリカではすでに、メンタルヘルスアプリを評価する仕組みが構築され、公開されています。そこで、この仕組みを日本でも使えるようにしようと、この度クラウドファンディングで活動資金を募ることにしました。一人でも多くの方が、自分に合った悩みとの関わり方に出会えるよう、このプロジェクトで発信する情報がお役に立つことを願っています。

皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

第11回文学部・文学研究科 同窓会講座「キャラクターで 読み解く村上春樹」



日時 5月7日(土) 13:30~15:30

形態 オンライン (Zoom)

講師 金水敏氏 (大阪大学院文学研究科
国語学専門分野教授)

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

大阪大学工業会大阪支部 「2022年度ビールの会」開 催中止のお知らせ



2022年度のビールの会は、開催予定のサントリービールが工場見学を休止しているため、昨年、一昨年に引き続き開催の見合わせとなりました。

九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

告知

九大落語研究会 OB 会五十五 周年 OB 寄席



日時 5月14日(土) 13:00~

場所 ふくふくプラザホール

※詳細はQRコードからご確認ください。

ぐるっと九大博 旧工学部本 館パノラマビュー



九州大学が収蔵するさまざまな分野の学術標本・資料のうち約145万点が箱崎地区の旧工学部本館に収蔵されています。資料の一部は3階の常設展示室と、館内各所の「開示室」で公開しています。「ぐるっと九大博 旧工学部本館パノラマビュー」では、各開示室を360°写真とともに紹介します。

常設展示室を除く各開示室は、年に2回ほど不定期で公開しています。開示室の一般公開に関する情報は、総合研究博物館ホームページでお知らせしますのでご覧ください。

報告

マレーシア同窓会認定式が開 催されました



1月13日(木)、オンラインで開催され、マレーシア同窓会幹部等11名と九州大学執行部7名の参加がありました。当日は、久枝理事(同窓会担当)の進行のもと、石橋総長の挨拶、認定証および大学旗の授与、Dr. Sheikh Ahmad Zaki 会長からのマレーシア同窓会の紹介などの後、コロナ禍での活動状況や今後の双方の交流について意見交換を行い、親交を深めました。



~仕事の
あいまに~



2022年3月29日

桜満開の名古屋大学にて

新総長インタビューの撮影現場を撮影 📷



会員活動報告（若手代議員）

「若手代議員の先駆者として ～今後の抱負～」



谷藤公貴
「フロンティア精神」



小原太
「当意即妙」



石川智史
「共存共栄」



小原太代議員（左）と石川智史代議員（右）
（令和4年3月17日代議員総会にて）



谷藤公貴代議員（左）と村松健一会員支援課長（右）

（谷藤公貴 会員・代議員・学生会 YELL 運営委員・学生会 Web サロン代表 北大・看護・平 23）

（小原太 会員・代議員・学生会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）

（石川智史 会員・代議員 京大・法・平 14 / 京都大学若手会代表）

学会 Web サロン、進行中

学会 Web サロンは「Web サービス等のインターネットの機能を活用することにより、世界各地に所在する会員相互の知識、経験、活動等の交流を促進し、親睦を深め、豊かで健康的な生活に資すること」を目的として、毎月1回オンラインで例会を開催しています。その他、グループメールを使用し活発に意見交換や情報共有を行っています。

このサロンのコンセプトは「会員が主体」ということです。会員支援課のサポートがありますが、メンバーが役割分担をしてサロンをより魅力的なものに進化させている最中です。定款の作成ではメンバー5名が中心となりサロンの特性を踏まえたものに仕上げました。定款をまとめてくださった筑波章様に心から感謝いたします。会員相互の交流の活性化を目指した会員名簿検索システム作成においては4名が担当しました。多くの時間を使いシステム開発してくれたウェブプログラマーの三田真大氏には大変感謝しております。

Web サロンの魅力の一つはプレゼン会です。国内外で現在進行中の活動や現代社会に大きく影響を与えた仕事の話を知ることができます。辻奈緒氏(1998年名古屋大学卒)による「希望の桜プロジェクト」では、福島の桜を見て復興を応援しようという活動をご紹介いただきました。辻舟香のペンネームで福島の一本桜のガイドブック『さくら ふくしま』(右文書院)を出版されています。ラオス在住の北島徹也氏(1999年東京大学卒)による「ラオス・トイレプロジェクト 情操教育プロジェクト」では、ラオスの学校事情に加え、子どもたちへの継続的な支援と今後の展望を知ることが出来ました。名古屋大学名誉教授である植下脇様による「私の土木工学人生を回顧して」においては、情熱に満ちた人生のお話と、環境地盤工学の開拓者として社会に大きく貢献されたことを最近の話題も交えながら講演いただきました。講演終了後もグループメールで活発な意見交換がありました。

このサロンでは参加の仕方は自由です。趣味のお話を気軽にするのも、聞き役に徹するのも良いです。サロンの中で新たなグループを作ることも、外部の団体とコラボして繋がりを広げることも出来ます。このサロンの活用の仕方はメンバー次第です。



会員支援課長の村松さんと

(谷藤公貴 会員・学会 YELL 運営委員・学会 Web サロン代表 北大・看護・平 23)

会員著作物紹介

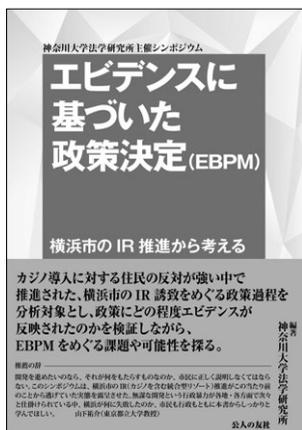
みつばち書房



『聖書と起業』

聖書は、少なからずの批判のなかにありながらも人々を魅了し、多くのビジネスマンが困難な決定を前にして、静かにこの書を読むという。また、社会通念とは異なる視点を提供する内容から、事業における有益なアイデアと基準を得ることができる。本書『聖書と起業』は、起業の案内人、矛盾を衝く、世間の応答、起業と内面の4章において、聖書の深淵な知恵の一端と、起業における先導者としての役割を探求する。

(前田昌調 会員 東大・農・昭45)



『エビデンスに基づいた政策決定 (EBPM)』

具体的なケーススタディの書である。

EBPMは、情報を広く集め、成功要因、失敗要因を分析する一方、広く情報を公開し多方面から意見を求め、他の選択肢との比較検討、懸念される問題について科学的な分析に基づく解決策を提示していく手法である。このEBPMの観点から横浜市のIR(カジノを含む)推進行政を検証したのが本書で、2021年6月末に行われたオンラインによるシンポジウムの記録と付属資料から構成されている。

付属資料では、EBPMの意義や手法が簡潔に説明されており、行政を担う者はもとより、EBPMの研究者にとっても格好の入門書となっている。

(平谷英明 会員 京大・法・昭48)

公人の友社

幻冬舎

『紅茶列車で行こう！ Take the Tea Train!』

世界のティータイムへご招待。朝食に、お菓子と一緒に、お酒の締め。世界の“紅茶”有名産地と歴史的な名所への体験ツアーへいざ出発。日本紅茶協会常務理事が各国での紅茶の楽しみ方を伝える見聞録。著者は、日本の紅茶事業の歴史を刻む紅茶会社での長年の経験を持つ。インド(アッサム・ダージリン)、スリランカに始まる世界の紅茶旅をしながら、紅茶の専門知識を学び、グルメや趣味(JAZZ、昆虫など)の世界まで楽しめる内容。

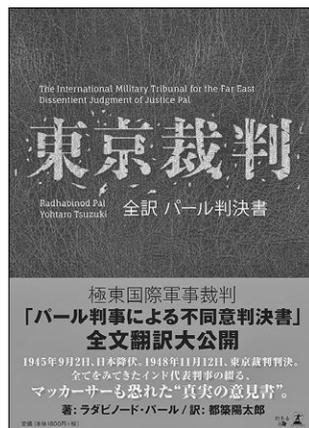
(田中哲 会員 東大・農・昭53)



『東京裁判 全訳 パール判決書』 ラダビノード・パール (著)

東京裁判では、多数派裁判官による判決書に同意しなかった裁判官が4名いました。本書はそのうちのインドのパール判事の司法意見書／反対意見判決書を全訳したものです。後にパール判決書を読んだ米最高裁のダグラス判事は、東京裁判は司法裁判ではなく、戦闘行為の継続だと結論しました。パール判事は東京裁判を司法裁判とさせるための要件を洗い出して審理した上で司法意見書とし、その要件に則って自らの判決を下したのです。

(訳：都築陽太郎 会員 名大・経・昭58)



幻冬舎



右文書院

『さくら ふくしま』

福島は日本有数の古い桜の宝庫です。本書では概ね樹齢100年以上の古桜と一本桜に焦点をあて、美しい写真と616本の桜リストをご紹介します。写真にはGoogleマップと連携したQRコード、リストにはPlus Codes、マップコード、what3wordsを掲載し、これまでにない『桜の目の前まで行ける』ハイブリッドなガイドブックとなっています。是非この本を片手に福島の桜巡りをお楽しみください。

(辻奈緒(筆名：辻舟香) 会員 名大・教育・平10)

市村出版

『子育てハンドブック～脳性まひ児とともに～』

「脳性まひ」は100年以上前にはリトル氏病と呼ばれる難病であったが、最近の脳科学の進歩により病気の原因や病態は克明になった。しかし、治療法や養育の仕方は生後の家庭環境やその後の療育環境に委ねられるため、両親・家族は脳性まひ児の家庭療育の進め方に苦勞されている。本書は長年の経験に基づく多職種からの知識を総括し、子育てに関わる医療や保育の利用の仕方を解説し、イラストも使って遊びのヒント等を提示している。

(鈴木恒彦 会員 東北大・医博・医・昭45)



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。
発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。
たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

◆会員著作物紹介

著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。

◆会員ギャラリー

絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。

◆会員活動報告

会員同士の交流やイベントの報告内容（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

◆会員の声

テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

◆開催告知

同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。

◆開催報告

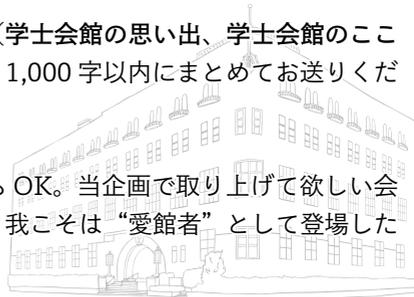
開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

募集のご案内

Discover Gakushikaikan

学生会館にまつわるエピソード（学生会館の思い出、学生会館のここが好き、学生会館の楽しみ方）を、1,000字以内にまとめてお送りください。

学生会館に関することなら何でもOK。当企画で取り上げて欲しい会館の場所やスタッフなどのご要望、我こそは“愛館者”として登場したいというご希望も受付中です。



投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、
広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先 koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学生会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、ご案内の講演会やイベントを中止、または延期にする場合がございます。最新情報は、学士会公式サイト (<https://www.gakushikai.or.jp/>) をご確認ください。

告知 学士会主催



夕食会・午餐会

(2022年
5月～7月)

[場 所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月10日(金) 森 重文氏 (京都大学高等研究院院長・特別教授)

「数学的アイデア：その実用性と芸術性」

1973年京都大学理学部卒業。1975年京都大学大学院理学研究科修士課程修了。1978年理学博士(京都大学)。名古屋大学理学部講師、助教授を経て、1988年教授。1990年京都大学数理解析研究所教授。1998年日本学士院会員。2015年国際数学連合総裁(～2018年)。2016年より現職。フィールズ賞、日本学士院賞、文化功労者、アメリカ数学会コール賞、米国科学アカデミー外国人会員、文化勲章等、受賞歴多数。

7月8日(金) 永濱 利廣氏 (株式会社第一生命経済研究所 経済調査部 首席エコノミスト)

「RCEP～その特徴と日本経済に及ぼす影響」

1995年早稲田大学理工学部卒業後、第一生命保険相互会社入社。2005年東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。株式会社第一生命経済研究所経済調査部副主任研究員、主任エコノミストを経て、2016年より現職。2015年景気循環学会中原奨励賞。衆議院調査局内閣調査室客員調査員や総務省「消費統計研究会」委員等も務める。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月20日(金) 平田 雅之氏 (大阪大学大学院医学系研究科特任教授)

「脳で直接、機器操作：

ブレイン・マシン・インターフェースの最新動向と今後の展望」

6月20日(月) 山口 仲美氏 (埼玉大学名誉教授)

「日本語の世界—オノマトペ—」

1967年お茶の水女子大学文教育学部卒業。1969年東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。1988年文学博士。共立女子短期大学助教授、明海大学外国語学部教授、実践女子大学文学部教授を経て、1997年埼玉大学教養学部教授。2008年明治大学国際日本学部教授(～2014年)。2009年埼玉大学名誉教授。金田一京助博士記念賞、日本エッセイスト・クラブ賞、紫綬褒章、文化功労者等、受賞歴多数。

7月20日(水) 伊吹 文明氏 (元衆議院議長)

「絶対的正解のないのが政治(意思決定の難しさ)」

1960年京都大学経済学部卒業後、大蔵省入省(大臣官房秘書課)。1982年大蔵大臣秘書官で退官。1983年第37回衆議院議員総選挙で初当選(以降連続12回当選)。1997年労働大臣。1999年自由民主党広報本部長。2000年国家公安委員長、危機管理・防災担当大臣。2005年衆議院行政改革特別委員長。2006年文部科学大臣。2007年自由民主党幹事長。2008年財務大臣。2009年自由民主党政権構想会議座長。2012年衆議院議長(～2014年)。2021年第49回衆議院議員総選挙に立候補せず、政界を引退。

詳細は、右記QRコードまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955 MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp



告知



『學士會会報』954号(2022年5月発行)のご案内

※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

2022年5月1日発行の『學士會会報』954号は、下記の内容を掲載しています。

■講演録■

「科学技術と共に実現する

インクルーシブな未来社会に向けて」(12月夕食会)

浅川 智恵子氏(日本科学未来館館長/IBMフェロー)

「落語家というその知られざる世界」(新年祝賀会)

春風亭 昇吉氏(落語家)

■随想■

「外国文学研究者のディレンマ」

吉川 一義氏(京都大学名誉教授)

その他の内容につきましては、右記QRコードからご覧ください。



告知 学生会主催



古写真と巡る皇居一周ツアー

13:00～
16:00

[場所] 皇居外周

[参加費] 5,000円

2022年5月14日(土)

日本カメラ博物館 古写真研究員の井桜直美氏の解説のもと、古写真に写る皇居の門と、現在を比較しながら皇居を一周します。

詳細は、右記QRコードまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955

MAIL:jigyou@gakushikai.or.jp



告知 学士会主催



第47回関西茶話会

14:30～講演会・質疑応答

[場 所] 中央電気倶楽部

[参加費] 2,000円

2022年7月9日(土) 鈴木 俊貴氏 (京都大学白眉センター特定助教)

「言葉を持つ鳥、シジュウカラ」

2008年東邦大学大学院理学研究科博士前期課程修了。
2012年立教大学大学院理学研究科博士後期課程修了。2016年京大大学生態学研究センター機関研究員。
2018年9月東京大学教養学部助教。2019年より現職。

詳細は、右記QRコードまたは関西事務所まで。

T E L:075-771-1191 (火水木金10:00～16:00)

MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp

※学士会公式サイトは申込開始日(開催日3週間前)より詳細を掲載いたします。



告知 学士会主催



若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[形 態] オンライン予定

[参加費] 無料

2022年5月28日(土)・6月26日(日)・7月30日(土)

参加者を45歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。

詳細は、右記QRコードまたは

会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 MAIL:contact@gakushikai.or.jp



報告



学士会主催

「木彫刻家 大竹亮峯氏アトリエ見学会」開催報告

[場 所]

埼玉県入間郡

2022年1月29日(土) 13:30～15:30

東京大学教育学部の中高一貫附属学校である“東京大学教育学部附属中等教育学校”出身(高等部での卒業論文は「江戸指物」)の木彫刻家、大竹亮峯氏の「アトリエ見学会」を開催しました。一つの木から作り上げる、実物と見分けがつかないほど忠実に再現された作品を、学士会のために3点も用意してくれ(制作依頼で5年先まで予定が埋まっており、通常では手元に作品は残らないとのこと)間近で動かしながらの解説や、関係者以外立ち入れない制作場内での参加者一人ずつの彫り体験も行いました。



報告 学士会・名古屋大学全学同窓会共催・名古屋大学後援
「名古屋講演会」開催報告

[形態] Zoom ウェビナー

2022年2月4日(金) 16:30~18:00

名古屋大学大学院情報学研究科教授の森健策氏をお迎えし、オンライン (Zoom ウェビナー) にて開催しました。「AI とパソコンで医療はどう変わるのか?」と題した講演では、現在の医療現場での AI の使用例や今後の展開について、様々な動画を駆使しながら、ご説明いただきました。



講演録は、7月発行の『NU7』No.42に掲載予定です。

報告 学士会・東北大学・東北大学萩友会共催
「東北講演会」開催報告

[場所] 東北大学片平さくらホール
Zoom ミーティング

2022年2月5日(土) 14:00~15:45

東京 iCDC 専門家ボード座長を務める東北大学名誉教授で、東北医科薬科大学特任教授の賀来満夫氏が、「新型コロナウイルス感染症が我々にもたらしたものー現状と今後の対応の課題ー」との演題で、講演しました。対面に加え、オンラインでも同時配信されたこの講演会は、経口薬の最新情報や、我々が出来る感染予防のポイントなど、まさに、時宜を得た内容でした。



講演録は、9月発行の『NU7』No.43に掲載予定です。



報告 学士会主催
「1対1☆良縁パーティー」開催報告

[場所] 学士会館

2022年2月13日(日) 13:00~16:00



学士会会員、及び会員関係者で独身の方を対象にした良縁イベントを開催し、30歳~38歳の男性11名、28歳~36歳の女性11名が事前に記入したプロフィールをもとに、1対1で交流を図りました。

事業部 『先学訪問』デジタルアーカイブ公開中です

2005(平成17)年~2007(平成19)年に会報別刷として発行された『先学訪問』(全10巻・全巻品切れ)のデジタルアーカイブを、4月1日より公開開始いたしました。

右記のQRコードからご覧ください。



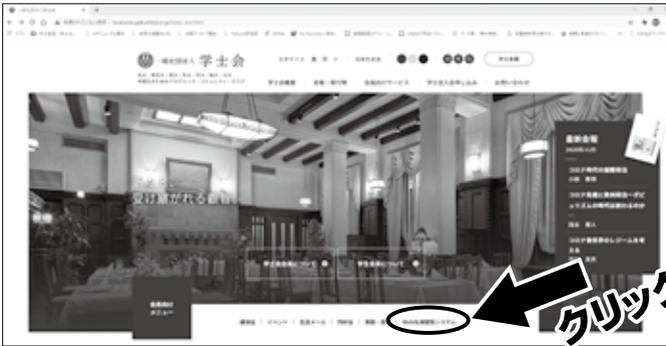
学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

学士会

検索

<https://www.gakushikai.or.jp/>から『Web名簿閲覧システム』に移動して、配布済みのユーザーID/パスワードでログインしてください。

① 会員向けメニュー「Web名簿閲覧システム」をクリック



② 「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。
- ✓ セキュリティはシステム管理者にて充分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

- ✓ ご自身の登録情報の確認と変更(プロフィール確認・変更)
- ✓ 学士会会員の検索・閲覧(Web版氏名録)
学士会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。

④ プロフィール確認と変更



(編集画面)

- 左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- 住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- 登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



スマートフォンからも
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID／パスワードが不明な方は、会員企画課(member@gakushikai.or.jp)まで、お問い合わせください。

七大学生協 書籍ランキング BEST 5



期間：2022年3月1日～2022年3月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 物語ウクライナの歴史 ヨーロッパ最後の大国	黒川祐次	中央公論新社
	2 流浪の月	凧良ゆう	東京創元社
	3 世界史の考え方	小川幸司／成田龍一（編）	岩波書店
	4 スピノザ 人間の自由の哲学	吉田量彦	講談社
	5 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
一般書	1 第四次産業革命と教育の未来	佐藤学	岩波書店
	2 日本学術会議の使命	池内了／藤枝さや香／木本忠昭／小沼通二／広渡清香	岩波書店
	3 黒字城	米澤穂信	KADOKAWA
	4 最新版論文の教室 レポートから卒論まで	戸田山和久	NHK 出版
	5 アダム・スミスの夕食を作ったのは誰か？	カトリーン・マルサル	河出書房新社

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 現代思想入門	千葉雅也	講談社
	2 物語ウクライナの歴史 ヨーロッパ最後の大国	黒川祐次	中央公論新社
	3 哲学思想史 問題の展開を中心として	淡野安太郎	KADOKAWA
	4 時間の分子生物学 時計と睡眠の遺伝子	桑和彦	講談社
	5 戦国日本の軍事革命 鉄炮が一変させた戦場と統治	藤田達生	中央公論新社
一般書	1 AIの倫理学	マーク・クーケルバーク	丸善出版
	2 五感で楽しむ食の日本語	ポリー・ザトラウスキー（編）	くろしお出版
	3 現代インドネシアのイスラーム復興	荒木亮	弘文堂
	4 岩波講座世界歴史 14	荒川正晴ほか（編集委員）	岩波書店
	5 西洋古典学研究 69	日本西洋古典学会	日本西洋古典学会

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 現代思想入門	千葉雅也	講談社
	2 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
	3 中国哲学史 諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで	中島隆博	中央公論新社
	4 民主主義とは何か	宇野重規	講談社
	5 ジョン・ロールズ 社会正義の探究者	齋藤純一／田中将人	中央公論新社
一般書	1 深層学習 機械学習プロフェッショナルシリーズ	岡谷貴之	講談社
	2 Wonderful R 5 統計的因果推論の理論と実装	高橋将宜	共立出版
	3 科学を育む 査読の技法 リアルな例文 765	水島昇	羊土社
	4 社会学 「非サイエンス」的な知の居場所	筒井淳也	岩波書店
	5 統計学を哲学する	大塚淳	名古屋大学出版会

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 流浪の月	瓜良ゆう	東京創元社
	2 物語ウクライナの歴史 ヨーロッパ最後の大国	黒川祐次	中央公論新社
	3 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	4 かがみの孤城 上	辻村深月	ポプラ社
	5 かがみの孤城 下	辻村深月	ポプラ社
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 8	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 深層学習 機械学習プロフェッショナルシリーズ	岡谷貴之	講談社
	4 機動戦士ガンダム 宇宙世紀 vs. 現代科学	伊藤篤史 / 笠田竜太 / 金子俊郎 / 福田努 / 小池耕彦 / 坂本貴和子	マイナビ出版
	5 最新版論文の教室 レポートから卒論まで	戸田山和久	NHK 出版

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 現代思想入門	千葉雅也	講談社
	2 中国哲学史 諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで	中島隆博	中央公論新社
	3 悪い言語哲学入門	和泉悠	筑摩書房
	4 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
	5 人権と国家 理念の力と国際政治の現実	筒井清輝	岩波書店
一般書	1 深層学習 機械学習プロフェッショナルシリーズ	岡谷貴之	講談社
	2 同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	早川書房
	3 Wonderful R 5 統計的因果推論の理論と実装	高橋将宜	共立出版
	4 理論物理学のための幾何学とトポロジー 2	中原幹夫	日本評論社
	5 アカデミアを離れてみたら 博士、道なき道をゆく	岩波書店編集部 (編)	岩波書店

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 現代思想入門	千葉雅也	講談社
	2 人新世の科学 ニュー・エコロジーがひらく地平	オズワルド・シュミッツ	岩波書店
	3 世界史の考え方	小川幸司 / 成田龍一 (編)	岩波書店
	4 ワインバーグ量子力学講義 下	スティーヴン・ワインバーグ	筑摩書房
	5 人生は 20 代で決まる	メグ・ジェイ	早川書房
一般書	1 Wonderful R 5 統計的因果推論の理論と実装	高橋将宜	共立出版
	2 深層学習 機械学習プロフェッショナルシリーズ	岡谷貴之	講談社
	3 モチーフ理論	山崎隆雄	岩波書店
	4 パナソニックのグローバル経営 仕事と報酬のガバナンス	石田光男 / 上田眞士 (編著)	ミネルヴァ書房
	5 すべての人の天文学	岡村定矩 / 芝井広 (監修) / 懸秀彦 (編著)	日本評論社

九州大学生協中央図書館店+皎皎舎店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 世界史の考え方	小川幸司 / 成田龍一 (編)	岩波書店
	2 数式図鑑 楽しく、美しく、役に立つ科学の宝石箱	横山明日希	講談社
	3 永遠平和のために	イマーヌエル・カント	岩波書店
	4 アインシュタイン回顧録	アルベルト・アインシュタイン	筑摩書房
	5 ジョン・ロールズ 社会正義の探究者	齋藤純一 / 田中将人	中央公論新社
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 8	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 Python ではじめる数値最適化 ケーススタディでモデリングのスキルを身につけよう	岩永二郎 / 石原馨太 / 西村直樹 / 田中一樹	オーム社
	4 伝わるデザインの基本 よい資料を作るためのレイアウトのルール	高橋佑磨 / 片山なつ	技術評論社
	5 深層学習 機械学習プロフェッショナルシリーズ	岡谷貴之	講談社

権力を持つと人はどのように変化するかという研究が社会科学の分野で行われている。人間は権力を持っていると感じた場合、他者の尊厳を傷つける行為を行う傾向が強くなる。また、嘘をついたり不正を行ったりする確率も上がり、さらにそれを他人に気づかれないように行う確率も高くなるという。これは、自分が権力を持っていると感じることにより感情や衝動を抑えられず自分のことだけを考えるようになり、他者の状況や感情に共感する力が低下するからだという。古今東西の歴史を見て、権力者は周りに味方がいないと感じるようになり、疑心暗鬼が高じて投獄、処刑を繰り返す。人間は、紛争を好む、蔑み合う構造を持った、罵り合いが気持ちのいい存在だという。双方にちょっとした偽の情報を流せば人は数日で仲違いするそうだ。しかし仲良くさせるのは非常に難しい。仲が悪いのは人間の性だとしても、戦争に対する共感力だけは失って欲しくない。

(編集委員：佐藤千恵子)

素晴らしい交響楽を聴くような文章に出会えた。齋藤勝裕氏（名古屋工業大学名誉教授）による「希少金属の化学的特徴」（2021年11月発行『学士會会報』951号）である。随所に上質なユーモアが溢れている快適な文体にたちまち虜になった。周期表はおおよそ理解したと思っていたが、正しく把握していなかった。「レアメタル、レアアース」という言葉は、政治・経済的に決められた「元素群」であり、科学・化学とは無縁な括りで、地球全体の資源としての多寡ではなく日本にあるか無いかの問題であった。「希少金属」は48種あり、その内「希土類」は17種。発色、発光、レーザー発振、磁性などの機能を持つ元素である。かつて、カラーテレビの色が美しい事を強調した某メーカーが「キドカラー」という機種を作ったが、これは「輝度カラー」と「希土カラー」をもじったもので、イットリウムなどの希土類を用いた輝度の高いカラーを表現したそう。レアメタルをほとんど産出しない日本は、打開策として、強化プラスチックの開発を進めている。今やヘルメットは有機物のプラスチック製であり、戦闘機や旅客機は金属から炭素繊維に移りつつある。有機化合物は伝導性高分子や超伝導体、半導体、磁性体としてかつての金属の牙城にくいこんでいる。化学は素晴らしい。

(編集委員：田村恵美子)

最近 Web3（ウェブスリー）や NFT（Non-Fungible Token）という分野が盛り上がり、私も関心を持って知識を持ちに行っている。

Web3 自体がまだまだパスワードのようなレベルだが、まず Web2.0 において、情報流通が双方向化し、あらゆる人が情報発信源となったことによりデータとコミュニケーションが爆発するような進化があったが、これはプラットフォームが中央集権的にデータとシステムを管理している状態。これが、Web3 においてはデータと仕組みの分散所有による民主化が起り、データの正確性や共有が容易になることによる進化が起るのではないかと捉えている。この分野は世界で今猛烈に議論がなされており、日本も乗り遅れないように議論に入っていけるようにならないと考えると、

(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第41号

2022年 5月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL：03-3292-5950

FAX：03-3292-2779

HP：https://www.gakushikai.or.jp/

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

学士会館

BONHEUR

ポヌール



少人数プラン

10~29名様

10名様(税込) 198,000円

※ お一人様増 19,500円(税込) ※

※ お申し込み期間 ※

2020年9月1日(火)~

※ 特典 ※

- 新郎新婦衣装レンタル 30%OFF
 - 列席者衣装レンタル 10%OFF
 - 1周年アニバーサリーディナープレゼント
- ※詳細はお問い合わせください。

プランに含まれる内容

1. お料理

フランス料理・中国料理からお選びいただけます。
※お料理のグレードアップも承ります。(別途料金)

2. お飲み物 -フリードリンク-

赤ワイン・白ワイン・ウイスキー・ビール・
焼酎・ソフトドリンク

3. ペーパーアイテム

席札

4. 会場費

披露宴会場・親族控室・来賓控室

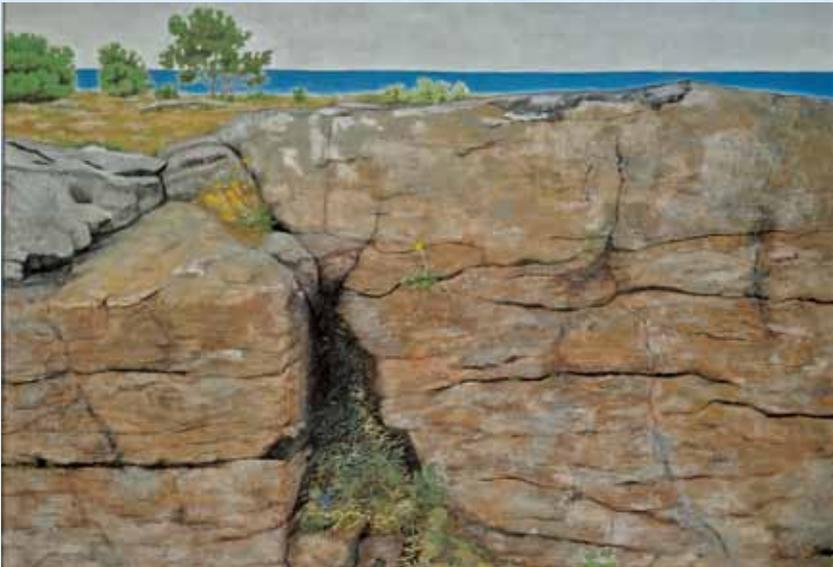
5. 音響機材使用料

6. 介添え

7. サービス料金



ハマースフスの城跡（日本画 紙本 岩絵具）50F



バルト海を望む岩壁（日本画 紙本 岩絵具）50P

ミャンマーへの旅（水彩画）



仏教寺院で学ぶ女子学生



イワラジ川での洗濯

加藤茂孝 会員
(東大・理・昭39)

学会の紹介

学会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

会費

入会金なし、年会費 4,000円

※学会事業年度は4月1日～翌3月31日。

※新卒限定の会費優待制度や会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

紹介キャンペーン実施中！
今春卒業・修了された方をご紹介ください。

主な会員サービス

最新情報をお届けする学会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



『学会会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続いている『学会会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

954号は、新年祝賀会の講演録（春風亭昇吉氏「落語家というその知られざる世界」）を掲載しています。



講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

7月の午餐会は、伊吹文明氏（元衆議院議長）にご講演いただけます。（演題「絶対的正解のないのが政治（意思決定の難しさ）」）。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブ、「しがくのやど」（日本私立学校振興・共済事業団運営、会館・宿泊施設）などの割引サービス等を行っています。

スポーツクラブ「ルネサンス」には、通常会員の他、オンライン会員特典もございます。どうぞご利用ください。



「学会会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学会会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学会会館・良縁倶楽部は、学会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学会公式サイトからお手続きください。

<https://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学会



入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933